

# 2020年 日本小児麻酔学会 & アジア小児麻酔学会

One Step Ahead, Together!

# The Asian Society of Paediatric Anaesthesiologists

# The Japanese Society of Paediatric Anesthesiology



One Step Ahead, Together!

2020年10月3日(土) ▶ 4日(日)  
仙台国際センター



**JSPA : 第26回日本小児麻酔学会**  
会長 山内 正憲 (東北大学)



**ASPA : 第17回アジア小児麻酔学会**  
会長 鈴木 康之  
名誉会長 山下 正夫  
事務局長 山内 正憲



気仙沼市  
観光キャラクター  
「海の子 ホヤぼーや」



Tourism PR character  
of Sendai・Miyagi,  
Musubimaru

October 3 Sat ▶ 4 Sun, 2020.  
Sendai International Center



**The 17th Meeting of the ASPA**

President SUZUKI Yasuyuki  
Honorary President YAMASHITA Masao  
Executive Director YAMAUCHI Masanori



**The 26th Annual Meeting of the JSPA**

President YAMAUCHI Masanori  
(Tohoku University)



▲ Japanese



▲ English

大会事務局  
東北大学医学部 麻酔科学・周術期医学分野  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1  
TEL : 022-717-7321 FAX : 022-717-7325  
E-mail : jspa2020office@umin.ac.jp

運営事務局  
株式会社コンベンションリンクージ LINKAGE 東北内  
〒980-6020 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30ビル 20階  
TEL : 022-722-1657 FAX : 022-722-1658  
E-mail : 26jspa-aspa2020@c-linkage.co.jp

Scientific Secretariat  
Department of Anesthesiology and Perioperative Medicine  
Tohoku University School of Medicine  
2-1 Seiryō-machi, Aoba-ku, Sendai, Miyagi  
980-8575 Japan  
E-mail : aspa2020office@umin.ac.jp

Management Secretariat  
c/o Convention Linkage, Inc.  
SS30 Bldg., 4-6-1, Chuo, Aoba-ku, Sendai, Miyagi  
980-6020, Japan  
E-mail : 26jspa-aspa2020@c-linkage.co.jp



## ご挨拶

会の開催年 1964 年の翌年にあたります。それから半世紀以上が経過して、今度は仙台です。本同学術集会は 2020 年に宮城スタジアムで開催されるオリンピックのサッカー競技と共に多くの人の記憶に残る学会となるでしょう。

2019 年 5 月に日本は「平成」から「令和」になりました。「令和」という年号は春の訪れを予感させる梅の花の美しい姿を詠んだ万葉集の和歌から引用されました。「令和」は新しい世代に向けた希望のある将来という意味です。本学会テーマは 'One Step Ahead, Together!' です。つまり、私たちが共に一歩前へ踏み出すことにより、子どもたちの未来の幸せを実現することになるでしょう。

仙台は東京から北へ 300 km の距離にありますが、新幹線でわずか 1 時間 30 分です。仙台国際センターは仙台駅から地下鉄で 5 分の便利の良い場所です。また仙台国際空港は仙台駅と快速で 17 分の距離です。皆さん杜の都「仙台」に集まり、アジアと世界中から集まった小児麻酔に関わる人々と一緒に考え、学び、意見を交換し、10 月の仙台と東北を楽しみましょう。

しました。

*'One Step Ahead, Together !'*

勇気をもって参加する＝一歩前に踏み出してください。

- 明日の症例に使える知識や技術を学べる
- 根底となる生理・解剖・薬理・術式などを深く理解できる
- プレゼンテーションや質疑に挑める
- 日ごろの臨床に確信をもって次のステップに進める
- リーダー・教育者として方向性を見出せる
- 参加して良かった

とさせていただける準備をいたします。この挨拶を読んでいる皆様にはご協力、演題を通じた討論をお願いするしだいです。すでにアジアや欧米から多数の小児麻酔エキスパートの参加が決定しています。Together! は、世界の麻酔科医に加え、医療スタッフ・研究者・患者さんです。

第 26 回日本小児麻酔学会は 2020 年 10 月 3 日(土)、4 日(日)の 2 日間、仙台市青葉区の国際センターで開催いたします。1998 年、当時の橋本保彦東北大学教授のもと、仙台で第 4 回大会が開催されました。私は 20 年以上経過した歩みをかみしめながら、日本そして世界の仲間とこれからの方向性を考えたく存じます。皆様にも意義のある学会となることを祈念いたします。

日本小児麻酔学会 理事長  
第 17 回アジア小児麻酔学会 会長  
国立成育医療研究センター  
手術・集中治療部 統括部長

### 鈴木 康之



第 26 回日本小児麻酔学会と第 17 回アジア小児麻酔学会との合同学術集会在仙台国際センターにて 2020 年 10 月 3 日(土曜日)～4 日(日曜日)に開催されます。アジア小児麻酔学会を東京オリンピックの年 2020 年に日本で開催することは、我々にとっては特別な意味があります。55 年前の 1965 年に日本の小児麻酔の父として尊敬されている故岩井誠三先生が国立小児病院の麻酔科医長で赴任し、日本における小児麻酔の本格的な幕開けとなりました。この 1965 年は、オリンピックがアジアで初めて開催された東京大

第 26 回日本小児麻酔学会 会長  
第 17 回アジア小児麻酔学会  
事務局長  
東北大学 麻酔科学・周術期医学分野  
教授

### 山内 正憲



#### ともに一歩前へ！

医療の進歩と社会の変革が激しいそうです。変化に要領よく対応するだけでは進歩がなく、対応する意味もわからなくなります。私たちには目の前の現象への対応に加えて、そのメカニズムや原因となる本質を見きわめる力が必要です。その際、一人で孤立せずに進めていくことは解決手段の一つでしょう。

小児麻酔では、その日の症例に振り回されるのを「上手に乗り切ろう」だけでは、いつまでたっても漠然とした不安が続きます。成長を実感するには、目の前の症例を大切に、つまり、小児や疾患の特徴を把握し、準備段階で何が起こりうるのかを想像し、モニターに現れない変化を感じ取る能力を磨くことです。小児麻酔の専門家は、後輩一人一人に合わせた確かな指導、次なる仕事へのモチベーションが必要でしょう。

本学術集会はそのきっかけを作る場です。世界の仲間とともに学び、考え、進んでいくという山下正夫先生の発案から、アジア小児麻酔学会との共通テーマに

## ASPA2020 & JSPA2020 'One Step Ahead, Together !'



Honorary president of the ASPA2020  
Iboraki, Japan  
**YAMASHITA Masao, MD, PhD**



President of the ASPA2020  
Chair of the JSPA  
Chair of Department of Critical Care and  
Anesthetic National Center for Child Health  
and Development  
Tokyo, Japan  
**SUZUKI Yasuyuki, MD, PhD**



President of the JSPA 2020  
General Manager of the ASPA 2020  
Professor and Chairman  
Dept. of Anesthesiology and Perioperative  
Medicine,  
Tohoku University School of Medicine  
Sendai, Japan  
**YAMAUCHI Masamori, MD, PhD**



Liaison of the ASPA-JSPA  
Anesthesiologist-in-Chief, Saitama Children's  
Medical Center  
Saitama, Japan  
**KURATANI Norifumi, MD, PhD, MPH**

Dear friends and colleagues,

On behalf of the organizing committee, I have the great pleasure of welcoming you to the Joint meeting of the Japanese Society of Pediatric Anesthesiology (JSPA) and the 17th Asian Society of Paediatric Anaesthesiologists (ASPA) in Japan at Sendai International Center which will be held on October 3-4, 2020.

This is the first ASPA meeting to be held in Japan. The year 2020 of Sendai has a special meaning for us. In the year of 1965, Doctor Seizo Iwai, who is known as the father of pediatric anesthesia in Japan, established pediatric anesthesia department at National Children's Hospital in Tokyo. That year of 1965 was just one year after the Tokyo Olympic Games in 1964, the first Olympic games took place in Asia.

So, the year of 2020 is the 55th memorial year in the history pediatric anesthesia in Japan. And in August 2020, football matches of the Tokyo Olympic Games will be played at Miyagi Stadium near Sendai by chance, so those will be memorable events for everyone.

The era of Reiwa began in May 2019. The name Reiwa was taken from traditional Japanese poetry, which is a beautiful figure of a plum blossom that foresees the arrival of spring. In other words, the meaning of hope for the new generation. The theme of this joint meeting is 'One Step Ahead, Together!', which means that we can brighten the future of our children by taking a step forward. This conference is a great opportunity to think, learn and exchange ideas with the anesthesiologists from Asia and all over the world.

Sendai is located approximately 300 kilometers north of Tokyo on the Pacific coast of Honshu.

It takes about 1 hour and 40 minutes to reach Sendai from Tokyo on the Tohoku Bullet Train (Tohoku Shinkansen). Sendai also has regular flights to and from major domestic and international cities. Please enjoy the conference, beautiful Sendai city and Tohoku area. Sendai is known as a modern city in harmony with nature and called the "City of the Trees."